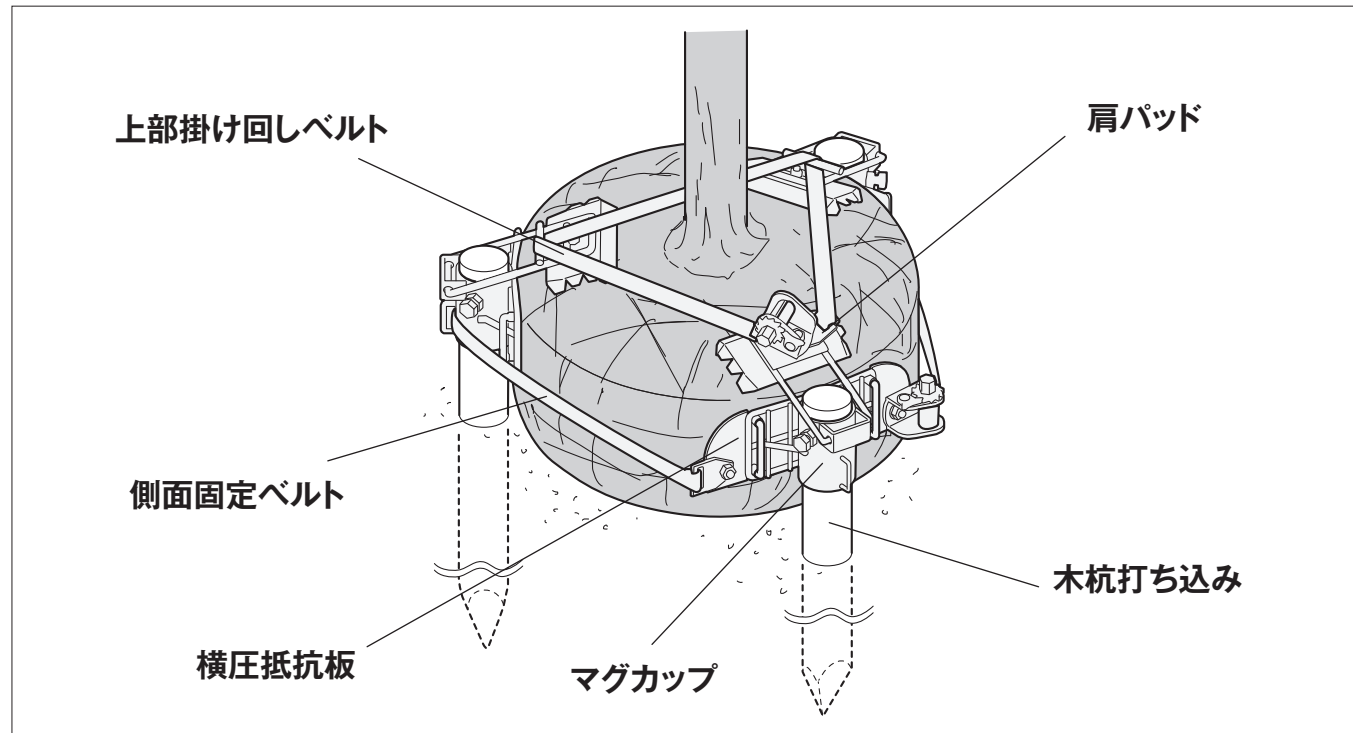


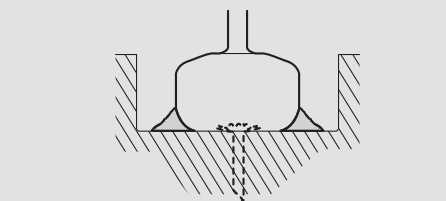
6. 施工完成図と各部の名称（イラストはMG-1での施工です）



7. 施工チェックポイント

ポイント1

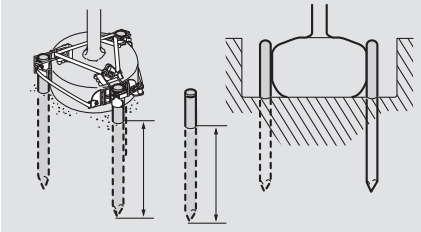
台座は根鉢の中央に来ていますか？



(MG3以降には台座はありません)

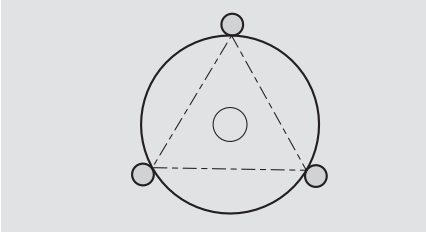
ポイント2

指示通りの深さまで木杭を打ち込んでいますか？



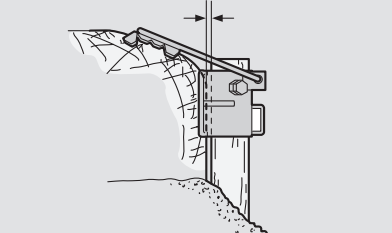
ポイント3

木杭は均等に並んでいますか？



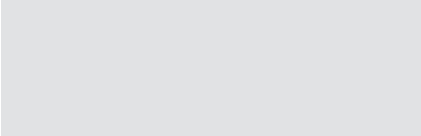
ポイント4

木杭と根鉢の間に隙間が空いてませんか？



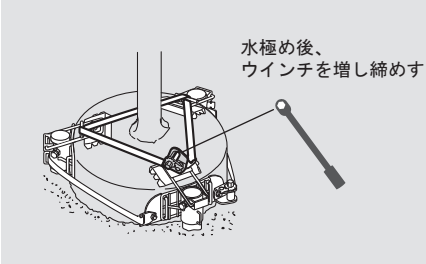
ポイント5

ウィンチは目一杯締めこまれ、最大限テンションがかかっていますか？



ポイント6

水極め後、増し締めは行いましたか？



しあわせ環境クリエイター
東邦レオ株式会社
TOHO LEO
建設コンサルタント登録(造園部門) 国土交通大臣許可(特14-1531号)

緑化関連事業部
東京事務所 〒170-0004 東京都豊島区北大塚1丁目15番5号 TEL(03) 5907-5500(代)
名古屋事務所 〒453-0056 名古屋市中村区砂田町2番1号 TEL(052) 419-1860(代)
大阪事務所 〒540-0005 大阪府中央区上町1丁目1番28号 TEL(06) 6767-1110(代)
福岡事務所 〒812-0888 福岡市博多区板付5丁目10番18号 TEL(092) 687-7120(代)
URL: http://www.toho-leo.co.jp E-Mail: leo-g@toho-leo.co.jp
Made in Vietnam

木杭式地下支柱



施工要領書

1. 製品内容

規格	対応幹周り	マグカップ	ウィンチ付 マグカップ	根鉢回転 防止ピン	台座	台座アンカー
MG-1	0.18～0.29m	2個	1個	6個	1個	1個
MG-2	0.3～0.59m	2個	2個	8個	1個	1個
MG-3	0.6～0.99m	3個	3個	12個		
MG-4	1.0～1.49m	4個	4個	16個		
MG-5	1.5～1.99m	0個	10個	20個		

※対応幹周りはあくまで目安です。詳細はカタログの対応規格表をご確認ください。

2. 木杭の寸法と根入れ深さ

規格	ロータリー加工丸太径(削り径)	旧呼称	長さ	本数	根入れ深さ※
MG-1	Ø60mm (Ø65mm)	2寸	1.5m	3本	1,000mm
MG-2	Ø60mm (Ø65mm)	2寸	1.8m	4本	1,000mm
MG-3	Ø75mm (Ø80mm)	2.5寸	② 2.1m/2.7m	6本	1,200mm
MG-4	Ø90mm (Ø91mm)	3寸	2.7m	8本	1,200mm
MG-5	Ø90mm (Ø91mm)	3寸	3.0m	10本	1,200mm

② 目通り幹周0.60～0.89mの時は2.1m、0.90～0.99mの時は2.7mを使用

※根入れ深さ＝植穴底から地中に打ち込む杭の深さ

3. 掛け回し平面図

MG-1	MG-2	MG-3	MG-4	MG-5
三角形	四角形	六角形	八角形	五角形×2

○＝ウィンチなし ●＝ウィンチ付きマグを取り付ける木杭

4. 必要工具

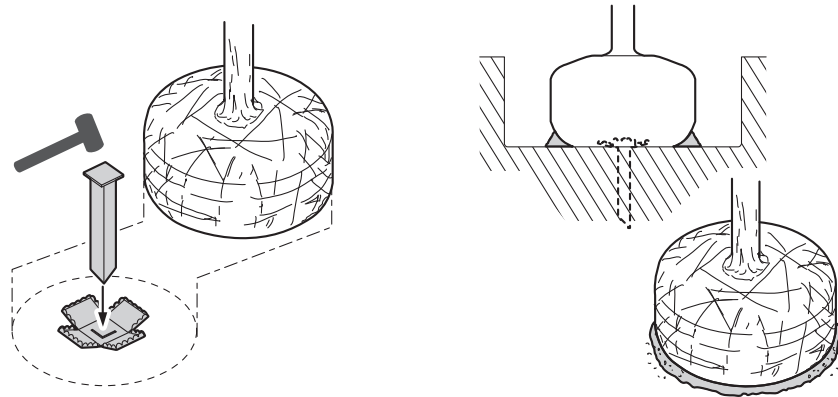
必ず所定の道具を使用して施工をお願いします。

- 大ハンマー（木杭打ち込み用）●小ハンマー（台座アンカー及び根鉢回転防止ピンの打設用）
- 油性マジック（打ち込みライン引き用）●ノコギリ ●ラチェット（17mm）●カッター
- インパクトドライバー

施工前に必ず裏面の施工チェックをご確認ください！

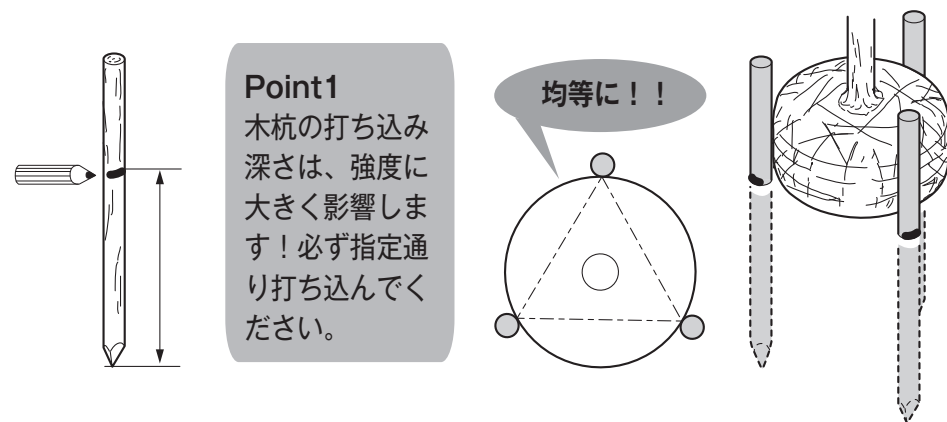
5. 施工方法 (イラストは MG-1 の施工例です)

1 台座の位置



根鉢の中央に来るように台座を設置し、台座アンカーをハンマーで打ち込んでください。
(MG3 以上の規格には台座はありません)
定位置に樹木を置いた後「立ち」を合わせ、根鉢のクッション土を入れて樹木を安定させます。

2 木杭の打ち込み



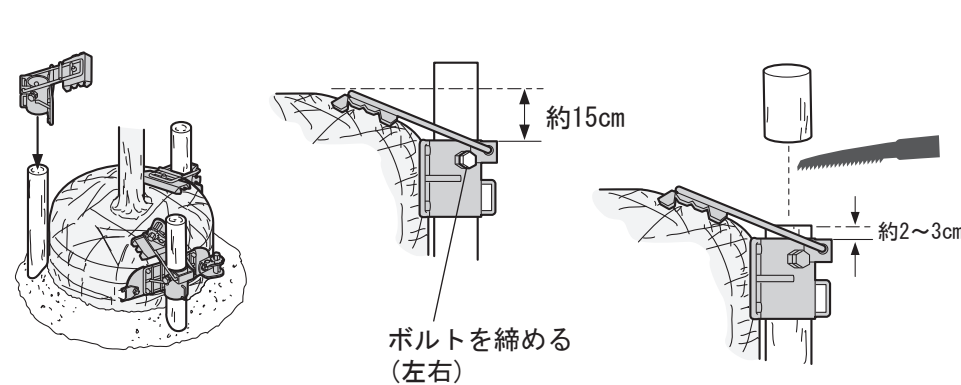
Point1
木杭の打ち込み深さは、強度に大きく影響します！必ず指定通り打ち込んでください。

均等に！！

表紙にある「根入れ深さ」を参考に木杭にラインを引きます。
上から見たときに、根鉢の周りを木杭が均等に並ぶように配置し、真直ぐに打ち込みます。

Point2
根鉢と木杭はピッタリとくっつけます。木杭は均等に

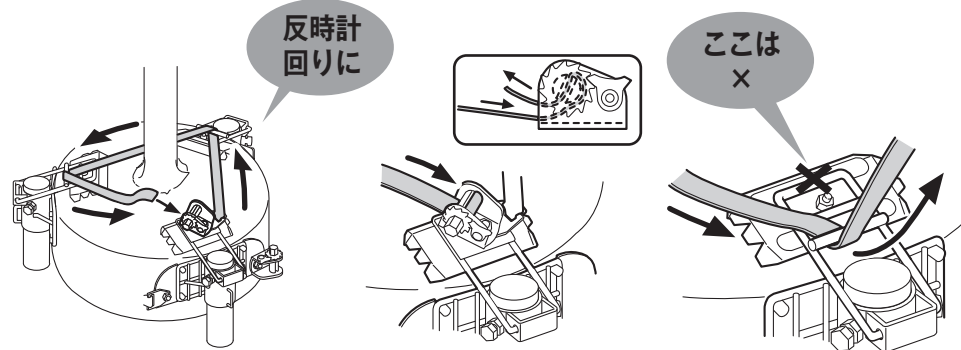
3 マグカップ取り付けと木杭カット



ボルトを締める
(左右)

表紙にある「掛けまし平面図」を参考にマグカップとウィンチ付きマグカップを木杭にはめ込みます。
肩パットが根鉢上部にピッタリフィットする位置にあわせませす。
位置を決めたらカップについているボルトをインパクトドライバーで根元まで締め込み、カップと木杭を固定します。
木杭はカップの上2~3cmのところまでカットします。

4 上部掛け回しベルト設置



反時計回りに

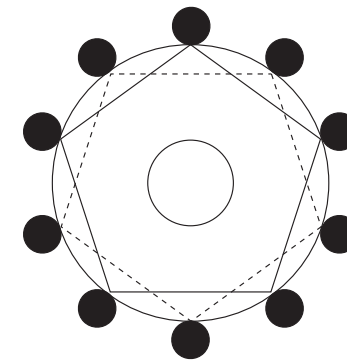
ここは×

肩パットに付いているベルトを根鉢上部に掛けまわします。
ウィンチを左側・金具付きベルトを右側にまわします。ベルトを右側から隣のマグカップの肩アームに差し込んで引っ張ります。一周したらウィンチにベルトの端部を差込み、軽く締めこみます。

Point4
ここではあくまで軽く締めこんでください。本締めは最後に行います。

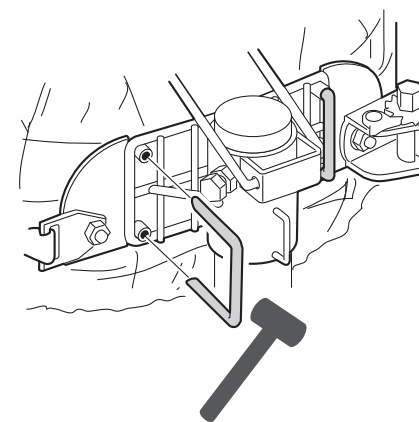
Point3
肩アームの差込み箇所は2番目の太いアームです。
図のようにアームの下から上にベルトを通してください。

4 の続き MG-5の上部掛け回しについて



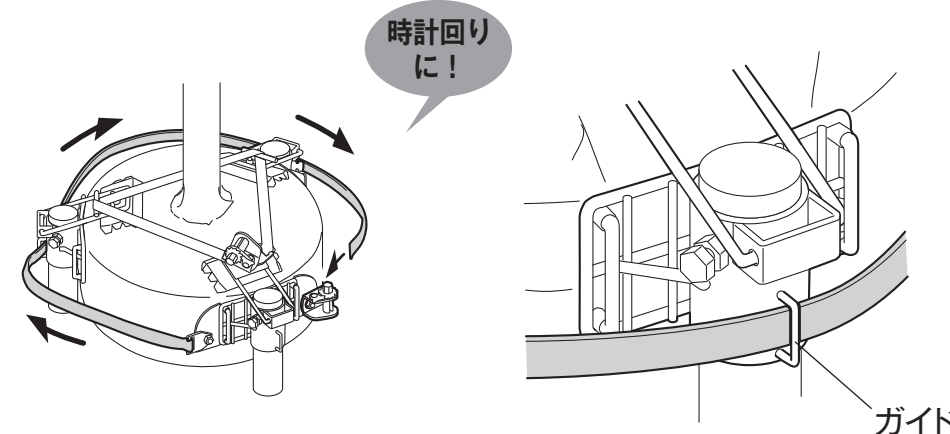
MG-5については左の掛け回し図を参考に、1つ飛ばしで肩アームにベルトを掛け回してください。
上から見ると、五角形が2つ出来ているような形になります。

5 根鉢回転防止ピン設置



横圧抵抗板に根鉢回転防止ピンを差込み、ハンマーで根元まで打ち込みます。

6 側面固定ベルト設置

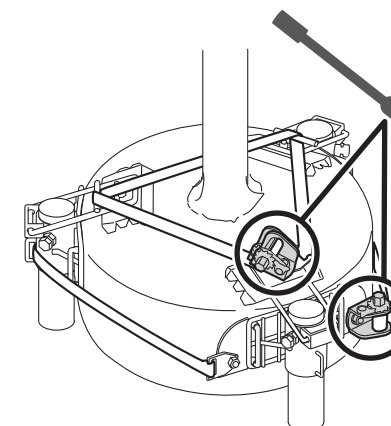


時計回りに！

横圧抵抗板についている側面固定ベルトを次のマグカップのガイドに通し、木杭ごと周囲を囲むように回します。
一周したらベルト端部をウィンチに挟み込み位置がずれないように軽く締めこみます。

ガイド

7 ウィンチの締め込み



全ての部材が正しく設置されていることを確認して、上部掛けましベルトのウィンチ、及び側面固定ベルトのウィンチを締めこみます。
(MG2 以上の規格では対角線上に) 徐々に締め込み、最終ウィンチが最大限に力を発揮するところまで締めこんでください。
最後に余分なベルトをカットしてください。

埋戻しの際に、根鉢との隙間を作らないように客土を入れ、水極め、突き固めを行ってください。
水極め後に必ずウィンチの増し締めをしてください。